

Merry Christmas!

今年のクリスマスのテーマは「低きに降る神」でした。イエスは官殿のベッドでお生まれになったのではなく、家畜小屋の飼料藁桶の中でお生まれになりました。この1年、私たちは多くの特別な状況に置かれ、揺れ動く日々を過ごしました。イエス様は他でもないこの私たちの所に来てくださったのです。クリスマス礼拝では、舞台の中央に飼料藁桶が置かれ、スポットライトに照らされたイエス様がひととき光を放っていました。今思うと、その光は準備の時からいたるところにありました。多くの生徒のご奉仕があり、今年もクリスマスを迎えられたことに感謝いたします。
宗教主事 高田恵嗣

12/11 中学クリスマス

11/19 クリスマス・ツリー点灯式

12/21・22 学校クリスマス礼拝

一粒の麦

【発行・編集】
北陸学院育友会
〒920-8563
金沢市飛梅町1-10
TEL (076) 221-1944

【印刷】
高桑美術印刷

題字 / 井上良彦名誉学院長

男子バスケットボール部

日本への挑戦

2年連続でウィンターカップ出場を果たすことができました。今年はコロナ禍で練習ができない環境が続いて石川インターハイも中止になり、とても大変な時期だった。しかし、ウィンターカップが開催されることが決定し、ウィンターカップまでの毎日の厳しい練習を重ねた。チーム一丸となってウィンターカップ初戦に挑んだが、惜しくも負けてしまい、初戦敗退と悔しい結果で終わった。しかし、諦めずに挑戦し続け、走り抜き、北陸学院のバスケットボールを最後までやり抜くことができました。そして3年間共に切磋琢磨し合った仲間と最後まで一生懸命バスケットボールができたので悔いはない。

最後に、コロナの厳しい中で毎日指導してくださった先生方、沢山サポートしてくださった保護者、OB、関係者の方々、楽しい時も辛い時も常に一緒にいてくれた仲間、こんなに素晴らしい環境でバスケットボールができてとても幸せでした。本当にありがとうございました。

303H 長田 和也

バントワリグ部

ジャパンカップ7位入賞!

12月18日武蔵野の森総合スポーツセンター(東京)にて「Japan Cup2020 全国高等学校バントワリグ選手権大会」が行われ、7位入賞という成果を収めることができました。全国大会入賞を目標に掲げた今年の勝負曲はベートーベン作曲「交響曲第九番第二楽章」。「Breaking the mold」と題して8月から本格的に練習を始めました。しかし、練習を重ねる中で、集団での動きが揃わない、全員でのフンスピンをドロップしてしまうなど目標の全国入賞という言葉だけが一人歩きしているのを部員全員が感じていました。そのたびに何度目演技のイメージや目標を確認し合い、「全力で楽しむ!心を一つに!歴史を変えよう!」と円陣を組み、互いに鼓舞しながら作品を作り上げてきました。目標に向かい、共に同じ時を刻み続けた仲間を信じて大舞台に挑み、ここまで支えてくださった皆様への感謝の思いを込めて3分間の演技を踊りきることができました。この結果を伝説ではなく、伝統へと繋いでいくことが、これからの私達の新たな目標です。

304H 田辺 菜桜

CLUB ACTIVITIES

高校

バントワリグ部

- ★ジャパンカップ2020全国高等学校バントワリグ選手権大会 **7位**
- ★ジャパンカップ2020全国高等学校個人スポーツダンス **3位** 209H 小林 亜沙姫
- ★石川県アンサンブルコンテスト金沢支部大会 [サクソフォン4重奏] **銀賞** 201H 北島 由唯 202H 高嶋 豊 209H 古宮 茉唯 103H 辻村 萌依
- 田碁・将棋部
- ★第40回石川県高等学校田碁秋季大会 (兼北信越大会予選) **2位** 103H 小松 拓磨 **3位** 103H 南保 春斗
- 個人新体操
- ★令和2年度石川県高等学校新体操(女子)新人大会 [フープ] **2位** 206H 高橋 真菜 [リボン] **1位** [個人総合] **1位**

●個人水泳 ★北国スポーツ記録賞 201H 佐野 綾香 202H 山寺 舞果

★第20回高校生フォーラム 17歳からのメッセージ **銀賞** 208H 興田 一葉

★令和2年度「税の標語」 [金沢開校会表彰] **会長賞** 206H 野崎 花帆 **佳作** 206H 守田 真和楓

★第66回読書感想文コンクール [自由読書の部] **最優秀・県知事賞** 209H ウッドハムズ小津 仁花 **優秀** 208H 興田 一葉 **優良** 308H 一丸 眞音

【課題読書の部】 **最優秀** 106H 那谷 桃子 **優秀** 308H 荒木 桃子

★第20回毎日パソコン入力コンクール [第6部和文B 高校生] 106H 松鶴 れいら

中学

水泳

- ★第3回中田周三杯 [女子シングロ高飛込] **2位** [女子シングロ飛び板飛込] **3位** 中2 近澤 杏菜
- ★第36回宮村英語奨励賞 中3 越原 橙
- ★第73回金沢市中学生からのメッセージ **優良賞** 中2 荒井 瑞希
- ★第60回国際理解・国際協力のための全国中学生作文コンテスト **外務大臣賞** 中2 平本 慶樹
- ★第35回石川地区中学・高校生化学研究発表会 **奨励賞** 中1 上野 卓也 小藤 翠々 小村 咲七 小山 わかな 斉藤 蓮旺 坂井 絆愛 福岡 大知 堀井 瑠偉 三田 美波穂

女子テニス部

- ★全国私立高等学校テニス選手権北信越大会 [女子団体] **3位** [女子シングルス] **3位** 207H 村松 果奈
- ★2020年中田坪全国選抜ジュニアテニス 石川県大会 [U15女子ダブルス] **準優勝** 109H 山森 姿月
- ★令和2年度石川県高等学校新人体育大会 [女子団体] **優勝** [女子シングルス] **優勝** 207H 村松 果奈 **準優勝** 102H 尾山 優子 **3位** 107H 井關 麻央
- [女子ダブルス] **優勝** 102H 尾山 優子 207H 村松 果奈 **3位** 207H 田中 かな 107H 井關 麻央 **3位** 106H 宇野 リリア 101H 九重 咲穂

中学生紹介

中学校生徒会では生徒全員がのびのびと楽しめる学校づくりを目指し日々活動を行っています。全校生徒の意見を取り入れるためにアンケートなども行っていきたくと思っています。週に一度の会議では、さまざまな話し合いをしています。堅苦しい印象を持つかもしれませんが、生徒会メンバーが自由に意見を出し合い、楽しみながら会議を進めています。時には笑い合いながら行事の楽しさを追求しています。これからも、皆さんのための学校づくりを頑張っていきます。

会長 中2 荒井 瑞希

編集後記

今年度は新型コロナウイルスの影響で臨時休校からの始まりでした。そして、感染予防対策をしながらの学校生活が始まり、そんな中で一粒の麦を通して各行事や各部活動での子どもたちの様子をお伝えしてきました。次年度は時代に合わせたカタチでの学校生活、各ご家庭での取り組みの中、子どもたちの成長を見守りながらお伝えしていきたいと思っています。そしてこの3月、本校から旅立ち、新しい世界へ進む卒業生に心からエールを送ります。

1年間ありがとうございました。

北陸学院育友会

北陸学院ものがたり

「北陸学院ものがたり」は今回をもって終わりとなります。この連載物語は3年前の6月号から始まったものですが、それは大きく三つに分けることができます。まずメリー・ヘッセルが金沢女学校をつくったこと、次にフランシナポーターが英和幼稚園・英和小学校を設けたこと、そして三番目はアイリソライザーが北陸学院保育短期大学を開いたことの三つですが、今回はこの三つに共通する「北陸学院の特徴」についてお話ししたいと思います。

北陸学院の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学に共通する大きな特徴があります。それは「主を畏れることは知恵の初め」(旧約聖書詩編111編10節)という北陸学院の学校標語(校訓)に示されています。

この学校標語はメリー・ヘッセルが1885年(明治18)に金沢女学校を開校したその4年後に彼女が提案して定められたものですが、彼女はなぜこの聖句を選んだのでしょうか?彼女はこの聖句が宗教改革者ジャンカルヴァンがジュネーブで開校したアカデミー(大学の標語として選んだ聖句であることを知っていたのです。

「人が生きるための最上の知恵、それは神を畏れ、敬うことである」。今から3000年も前に、神から靈感を受けたある信仰者が、このような意味でこのことばを書き記したのと思われまふ。

北陸学院はその歴史を大切に考えます。135年というその歴史には太平洋戦争という、苦難の時代もありましたが、これまで見て来た指導者たちをはじめ、北陸学院で学んだ園児、児童、生徒、学生たち一人ひとりが、神のことばに聴き、折り求める歩みが続けてきました。毎日のように、讃美歌を歌い、聖書を読み、「神のことば」を聴き、神を礼拝してきました。

卒園、卒業する皆さんが北陸学院で学んだことも大切なこと、それは「主を畏れることは知恵の初め」という、この聖書のことばが意味することではなかったでしょうか。この点をあらためて指摘し、本稿を閉じることにいたします。

(北陸学院史料編纂室 梅染信夫)



中3

ご卒業おめでとうございます。皆さんから多くのものをもらった1年間でした。ぜひこれからも多くの人に皆さんの賜物を配って行ってください。

担任 小野 雅史

「コロナの教えを忘れずに」 ● 会長 林 諭高

今年度は新型コロナウイルスの影響で育友会活動も中止や制約を余儀なくされました。子どもたちが学校に通う「日常」のありがたさを痛感し、コロナ禍でも子どもたちのために尽力いただいた先生や職員の方々にも心より御礼申し上げます。保護者の皆様にも、終わりの見えない中でも子どもたちをしっかり支え、大変な一年を無事乗り越えられたことに改めて感謝申し上げます。高校最後の1年間は、何かと不便を感じ、大きな不安を抱えながら過ごされたことと思います。しかし、コロナ禍で経験したことは決して無駄にはなりません。「何が真実で何が偽りなのか」「何が大切で何が不要か」ということを教えられ、人間は一人では生きていけないことを実感されたのではないのでしょうか。

今後も北陸学院で学んだことを忘れずに、人をサポートし、人に喜ばれる人生を力強く歩んでください。皆さんのこれからが光り輝くことを祈念しております。



304H

ご卒業おめでとうございます。皆さんとの出会いに心から感謝しています。毎日が充実した1年でした。また元気に学校に遊びに来てください！

担任 嶋田 崇



303H

ご卒業おめでとうございます。皆さんとの出会いに感謝しています。楽しい思い出がありがとう。ますますの活躍を期待しています！

担任 堀口 健太郎



302H

ご卒業おめでとうございます。歴史に残る大変な日々を皆さんと一緒に過ごしたことは忘れません！これからもお元気で！

担任 宮田 佳恵



301H

これからの数年は、人生の中で最も濃い時間になると思います。そして、人生で何かに躓いたら、時には「ま、いっか」と思うことも大事です。これからも前を向いて突き進んでください。

担任 平田 貴寛



308H

ご卒業おめでとうございます。みなさんと共に歩んだ3年間がとても楽しかったです。またいつか会える日を楽しみにしています(〇〇)／

担任 渡瀬 勇



307H

ご卒業おめでとうございます。皆さんの明るい笑顔は周囲の人を元気にします。次のあなたの場所で、かいっぱい頑張ってください！応援しています♪

担任 長谷川 美穂



306H

ご卒業おめでとうございます。みなさんと過ごした日々はとても楽しかったです。明るく優しいみなさんを誇りに思います。北陸学院で学んだことを胸に、明るく力強く未来を切り拓いて行ってください。

担任 次島 小百合



305H

どんな時も夢を持とう。未来を描こう。その夢の実現のために努力を続けていこう。そしてチャンスを見逃さない！あなた達が歩んできた高校3年間がきっと背中を押してくれるよ！卒業おめでとう！

担任 吉田 永恵子



「愛とユーモアをも携えて」

校長 堀岡 満喜子



ニュースは、時代を悲観しています。「明日」に対して希望を示せません。肩間にしわが寄り、表情の曇りが濃くなってきました。マスクで顔を隠してはいても。

それでも、皆さんは、この出来事に、見事に柔軟に対応し、自分のすべきことを見極め、粘り強く最大限の力を結ばうとされました。そんな姿勢が醸成された最後の一年でした。時代がどのように変わっても、世界に良きものを送り出すために誠実に働いてください。本校で身に付けた力と知恵、勇気と希望そして愛とユーモアをも携えて。どうぞ、ミッションある学校を卒業した「あなただからこそ」の働きをして下さい！

「あなたがたがわたしを選んだのではない。わたしが、あなたがたを選んだ。」

保護者の皆様、これまでの全てに感謝致しまして、心よりお祝い申し上げます。